



市報



あすか

健康と文化の
公衆生活
春日

63年
12月15日号

411

アスレチック

できたよ

大谷小学校は、今年、創立10周年を迎えたため、同小の父田教師会（吉原廣治会長）では、その記念にアスレチック遊具一式を同校に贈りました。その贈呈式が、11月16日、同校校庭で行われ、テープカットの後に、生徒が初すべりに挑戦、低くたれこめた雨雲を吹き飛ばすような歓声をあげました。



左から児童代表江崎くん、吉原PTA会長、村山校長

もえるごみ収集日程

12月最後の ごみ出し日	共栄資源管理センター ☎571-0223	藤原清博 ☎581-4205	正月最初の ごみ出し日
12/28日 月・水	須玖北、須玖南、泉東、具町(1組以外)、泉西、弥生(若草、竹ヶ本)、日の出町(4・5丁目)	春日原南町、春日公園、日の出町(1・2・3・6・7丁目)	1/4日
29日 火・金	若葉台東、若葉台西、ちくし台、紅葉ヶ丘、春日(原町・平田台)、惣利(春日10丁目含む)、白水池、宝町、千歳町、大和町	春日原北町、春日原東町	5日
30日 水・土	小倉、小倉東、大谷、上白水、天神山、下白水、岡本、光町、弥生(小倉の一部)	松ヶ丘、塚原台、昇町1組(湖の原)、桜ヶ丘	6日

もえないごみ収集日程

12月最後の ごみ出し日	○大きなごみは月の第1日目の指定曜日。		正月最初の ごみ出し日
	共栄資源管理センター	藤原清博	
12/25日 月	須玖北、須玖南、弥生(若草)	春日原北町、春日原東町	1/8日
26日 火	具町(1組以外)、泉東、弥生(竹ヶ本)、泉西	春日原南町	9日
27日 水	ちくし台、紅葉ヶ丘、春日(原町、平田台)、惣利(春日10丁目含む)、白水池		10日
28日 木	岡本、光町、大和町、宝町、千歳町、日の出町(4・5丁目)	春日公園、日の出町(1・2・3・6・7丁目)	4日
29日 金	上白水、天神山、下白水	桜ヶ丘	5日
30日 土	若葉台東、若葉台西、小倉、小倉東、大谷、弥生(小倉の一部)	松ヶ丘、塚原台、昇町1組(湖の原)	6日

年末・年始休みます

ゴミの収集

1月1日から4日まで、ゴミの収集を休みます。ゴミが

出せるのは、収集日の前日の午後10時までです。自分の地区がいつまでゴミを出せるのか表を見て確認し、決められた日以外には生ゴミや不燃物を絶対に出不さなようお願いします。

1月5日まで休みます。休みの間に便そうがいっぱいにならないようご注意ください。

し尿の収集

します。

生ゴミの水切りも忘れずに!!

野犬の捕獲

野犬の捕獲は、12月22日休から1月3日休まで休みます。最近、犬の放し飼いが多く見受けられます。近所の人に迷惑ですし、法律などでも禁止されていますので放し飼いはやめましょう。

不用犬の引き取り

不用犬の引き取り日は毎週金曜日ですが、12月30日(休)は休みます。なお、引き取り開始は1月6日(休)からです。



タイから帰って
来ましたよ



タイの人との交流会

文化協会主催の第2回春日市国際文化交流の翼は、今回タイのバンコク、チェンマイを訪問しました。参加者17名は、11月10日朝出発し、14日全員元気に帰国しました。タイは、同じアジアにあるといっても、日本とは風土、言葉とも全く異なり、その生活習慣に触れることで、所期の目的を達成することができました。また、現地の日本人会の人たちとも有意義な研究交流ができ、参加者の笑顔がこぼれっぱなしの5日間でした。

国際文化交流の翼
白水 和子

功労者などを表彰

—第1回春日市表彰式—

11月3日、文化の日に、市文化会館小ホールで第1回春日市表彰式が行われました。

これは、市の政治、経済、福祉、教育、文化などでめざましい活躍をした人や、市民の模範になると認められた人を表彰するものです。

春日市には以前から表彰条例がありましたが、表彰の範囲が狭く限定されていきましたので、より多くの人を表彰できるようにと、63年4月に改正されました。

第1回目の表彰者の中には、大学ラグビー日本一に貢献した永田隆憲さん(下白水)や空手道世界選手権大会で優勝した古川輝和君(塚原台)の姿も見られ、市長から表彰状と記念品が贈られました。表彰者は次のとおりです。

自治表彰(敬称略)
上野泰子(小倉) 坂口泰治(岡本) 井上昭子(泉) 居石朝治(春日原北町)

一般表彰(敬称略)

今村省吾(宝町) 表猛(春日原北町) 末吉重彦(春日原東町) 平川強(岡本) 保坂政光(春日原北町) 樋口博(伯玄町) 荒巻義徳(岡本) 永井鶴(岡本) 黒木康友(光町) 園田美代子(若菜台西) 横山隆一(春日原東町) 永田隆憲(下白水) 加来千代子(小倉) 三谷勝信(千歳町) 古川輝和(塚原台) 白水カタル(下白水) 四宮勇(春日原北町) 樋口



市長の手から表彰者へ

優次(春日原南町) 春日原剣道、練成会
自治功労者贈呈(敬称略)
白水清三(春日) 佐藤誠也(下白水) 木村匡伸(ちくし台) 白水清幸(春日) 藤

野久視(上白水) 村山正美(下白水) 松尾守康(小倉) 佐藤克司(千歳町) 角谷忠(小倉) 堀崎正行(須玖) 緒方直人(須玖) 亀谷長榮(桜ヶ丘)

青少年の健全な育成のために

—社会教育推進大会—

11月3日、文化の日に、第6回春日市社会教育推進大会が、大谷小学校体育館で開催されました。

社会教育の発展に力をつくした人、44人に感謝状が贈られた後に、北九州市社会教育委員である富安兆子さんの、明るく住みよい地域社会の創造」という講演がありました。そして、その演題に対して、区長会など7団体の代表7名による発表があり、会場では熱心な討論が繰り返されました。会場につめかけた約300人の人たちは、現代の青少年が心身ともに健康でたくましく成長するために、という議論に耳をそばだてて聞き入り、社会教育に対するなみなみなら

ぬ関心がうかがわれました。最後に、大会宣言を読みあげ、熱い拍手のうちに大会は閉会しました。

社会教育関係功労による感謝状の贈呈者は次のとおりです。(敬称略)

西島弘男(ちくし台) 太田務(松ヶ丘) 三城重三(小倉) 弓削直人(泉東) 園田嘉春(若菜台東) 蛸川朝夫(光町) 北島茂(岡本) 高村平(大谷) 永田政隆(昇町) 渡辺淳(春日) 森田久俊(小倉東) 村瀬英雄(大和町) 日井西生(春日原南) 宮原勉(弥生) 結城修(弥生) 小原実(春日原南) 城戸久雄(春日原) 安心院庶雄(上白水) 谷岡広明(上



熱演する富安兆子さん

白水) 田中栄(惣利) 松尾勝彦(上白水) 草野勉(小倉) 古賀晴治(春日原) 浜崎純夫(上白水) 古賀敏明(松ヶ丘) 杉本達雄(岡本) 横尾寿一(日の出) 武末和夫(日の出) 松井末人(若菜台東) 稲益隆志(春日原) 杉雄介(春日原南) 野本正康(泉西) 石橋壮児(下白水) 柴田利徳(下白水) 木下善昭(下白水) 緒方誠二(上白水) 中島清(大谷) 土肥由夫(小倉東) 森光信彦(昇町) 松田将門(日の出) 田浦英樹(光町) 吉松富美子(春日原) 白水千代(春日原) 白武久人(春子連) 兼(一)内は地区名です。

ふり返って

1988年

3月

ありましたねー！

古川輝和君(塚原台)



格闘道世界チャンピオン

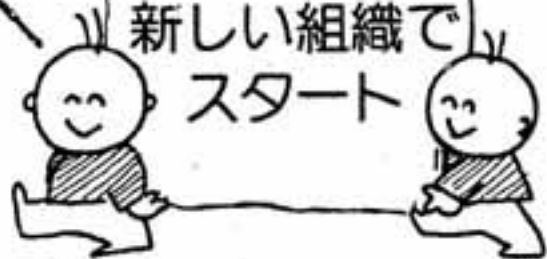
4月



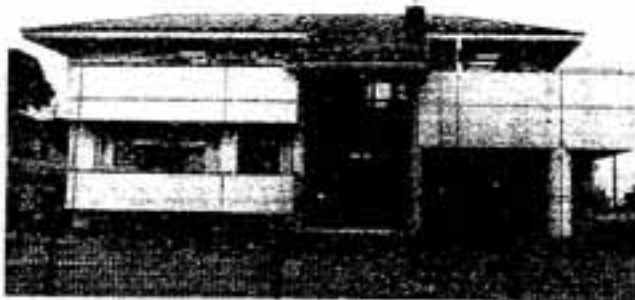
光町児童館オープン
(みんな遊びにきてね)

市役所

新しい組織で
スタート



7月



弥生区

コミュニティ供用施設

完成



市立野外活動場オープン(大野城市牛額)

この一年を

いろいろなことが

8月

昭和63年



少年野球世界大会に出場

井上英忠君(下白水)



全国空手道大会で準優勝
古川めぐみさん(塚原台)

野田幸利君(塚原台)
監業あやさん(春日公園)



全国大会で優勝
(少林寺拳法)

浜崎純夫さん
(上白水)



産経民謡大会で優勝

全国身体障害者
スポーツ大会で金メダル



稲永正幸さん(小倉)

10月



春日共友バレーボールクラブ

9月

労働大臣賞を

受賞

春日市の地名

①

毛勝 (下白水)

ケカツは、飢渴の説つた方言です。これは飢え渴くという意味で、飢饉や凶作を表す言葉です。地名としては、草木の生えない不毛な土地をさしますが、文字で表現する場合に「毛勝」とあてたため「不毛」とは全く逆の意味になったのは漢字の魔力といえるでしょう。

その不毛な土地が、後に開発され、本当に毛勝と呼べるようになったかどうか、現地に行ってみるのも面白いでしょう。

一年間、春日市の地名の由来について、いろいろ書いてきました。その中でもたびたび紹介したように、地名のほとんどは漢字で表記されていますが、その漢字の意味のとおりに由来を考えると、とんでもないまちがいをおかすことがあります。

地名の由来を考える場合、



きれいに整備された毛勝公園

一応、漢字は単に音を表すためのあて字であると考えたほうがよいようです。地名の本当の意味を知るためには、その土地の地形や歴史を検討し他の同名の地名と比較対照してみるとよいでしょう。

春日市郷土史研究会

松永 美吉

税に関する標語入選作品

福岡国税局長賞

「あなたの税のことかたがたが幸福に」

春日野中学校 白貝 朋子

春日市長賞

「税金は明るい暮らしの基礎」

春日野中学校 川本 浩平

交通事故死者 0を目標に!!

一年末年始の交通安全

福岡県警では、年末年始の交通安全運動を12月11日から1月10日まで、県民総ぐるみの運動として行っています。

最近の交通事故死者の内容を見ると、若者の暴走行為による事故、夜間、週末の事故の比率が依然として高く、11月7日現在、県内で303人もの生命が交通事故のため失われています。

春日市内では、10月末現在



で527件の交通事故が発生し、3人が死亡、536人が

- 飲酒運転の防止
- 青少年の無謀運転の防止
- 子どもと高齢者の事故防止
- 交通の円滑化の推進

ゆ〜年くる年

みんなので防犯

一年末特別警戒期間

12月は、1年の締めくくりの月で「金」「人」「物」「車」の動きが一段とあわただしくなり、銀行強盗をはじめ、空き巣、窃盗、自動車盗、ひったくり、恐喝、傷害などの犯罪や事故の多発が予想されます。

このため警察では、12月を「年末の特別警戒」期間として、これらの各種犯罪や事故の防止に総力をあげて取り組みます。

市民の皆さん、安全で平穏



お知らせ

退職金について 中小企業退職金共済制度

中退金制度（中小企業退職金共済制度）は、退職金制度をもつことが困難な中小企業に、国の援助で大企業と同じような退職金を支払うことができるようにするための国の制度です。

○国の制度ですので、安全、

確実。

○月々少額の掛金で、企業の実態にあった退職金づくりができる。

○掛金の一部と制度の運営費は、国が負担。

○掛金は、税法上損金、必要経費として全額免税。

○福利厚生施設を設置する場合、その資金を融資。

掛金の種類は
月額 3千円～2万円
(13種類)

加入の手続きは

所定の申込書に申込金（掛金の1月分）をそえて、近くの金融機関に申し込む。

人権擁護委員に

三村さん



任期切れのため、やめられた郡島恒昭さん（小倉）にかわり三村ハルヨさんが選ばれ、

11月15日、市長室で市長から辞令が手渡されました。人権擁護委員は、わたしたちの基本的な人権が侵されないように監視し、また人権にまつわるいろいろな相談を受け付けており、任期は3年です。毎日の生活の中で、これは人権問題ではないかと感じた時は、すぐに近くの人権擁護委員まで相談してください。もちろん相談は無料で秘密

問い合わせ先

中小企業退職金共済事業
団 平和 福岡市東区馬
出1-13-10
☎(81) 2551

原子爆弾 被爆者がん検診

県では今年から、被爆者が「がん検診」を行っています。検診の種類は、胃がん、肺がん、乳がん、子宮がん、多発性骨髄腫の5種類です。希望する人は、各検診とも年に一回だけ受診できますので、お近くの保健所に申請してください。がんは、早期発見、早期治

療が大切です。自分の健康管理のため、進んで受診されるようお勧めします。

問い合わせ先

福岡県衛生部健康増進課
☎(82) 0716
筑紫保健所
☎(83) 1811

水道管にも 冬したくを

夜の冷え込みが厳しくなると、水道管内の水が凍結し水道管が破損するおそれがあります。破損事故が起こるのは、寒さに対する保護をしていない露出配管が大部分です。

塩化ビニールの露出配管は、保温材を巻くかライニング鋼管にかえましょう。また、蛇口を少し開けて水を出したままにしておくのも凍結を防ぐ方法です。

破損事故が起きたときは、連絡してください。

春日那珂川水道企業団
☎(81) 7001
※なお、宅地内の修理費は全額個人負担になります。

十献血に ご協力を



毎年、年末年始になると献血者が減少し、輸血用血液が不足しています。

県赤十字血液センターでは、12月31日まで献血を受け付けますので、市民の皆さんの理解と協力をお願いします。

日時 12月28日 9時～17時
12月29日 9時～15時
12月30日 9時～15時
12月31日 9時～12時

場所 福岡県赤十字血液センター
〒(筑紫野市大字上古賀2-11)

☎(81) 1400
※ 1月4日から平常どおり受け付けます。成分献血にもご協力ください。

募集します

なぎなた 教室生

期間 1月22日～3月26日
毎週日曜日 午前9時
～12時

場所 市スポーツセンター
剣道場

対象 市内に住んでいる小学
生以上の女子

受講料 無料(スポーツ傷害
保険料は自己負担)

市募集人員 20人(定員になり
しだい締め切ります)

申し込み締め切り日
1月14日(出)



食品・添加物等の年末
一斉取締り月間
(12月1日～28日)

市の人口

総人口 82,946人
男 41,126人
女 41,820人

世帯数 28,260世帯
(11月16日現在)

今月は納期です

固定資産税……………第4期
都市計画税……………第4期
国民健康保険税……………第7期
国民年金保険料……………12月分
下水道受益者負担金…第4期



おすね!

輝いてみませんか! 女子サッカー教室生

期間 1月22日～3月12日
までの毎日曜日、7回
午前10時～12時

場所 市スポーツセンター
グラウンド

内容 サッカー実技(基礎)
対象 中学生以上の女子(青
年、主婦歓迎します)

費用 2,500円(スポー
ツ傷害保険料を含む)

主催 春日市サッカー協会

申込先 市サッカー協会事務
局、井上まで電話で申
し込みください。

問い合わせ先 石内
☎(市) 3234
☎(市) 5312

※ 直接または、電話で申し
込みください。

申し込み締め切り日
1月14日



ソレツ! シュート

初心者卓球教室

期間 1月19日～2月23日
毎週火・木曜日 午前
10時～12時(10回)

場所 市スポーツセンター
2階競技場

対象 市内に住んでいる人(卓
球協会加入者を除く)

募集人員 40人

受講料 無料(スポーツ傷害
保険料1,050円は
自己負担)

申込先 市スポーツセンター

内 社会体育課
☎(市) 3234

申し込み締め切り日
1月14日(出)

※ 直接または、電話で申し
込みください。

市長杯争奪 卓球大会

日時 2月5日(日)
午前9時集合

場所 市スポーツセンター

種目 一般の部(高校生を含む)
男女シングルス
男女ダブルス

中学生の部
男女シングルス

対象 市内に住んでいる人、
または、春日市卓球協
会会員。

申込方法 はがきに、住所、
氏名、年齢、性別、出
場種目、電話番号を記
入し申し込む。

申込先 石橋 順一

春日市大字小倉620-3
春日サンハイツ3-106

☎(市) 6214

※ 1月25日必着のこと。



エイッ!